

ゆりの樹 令和維新

更なる子ども達の夢と感動が発進します！

全天候型屋根付き屋外第1グラウンドが完成しました☆

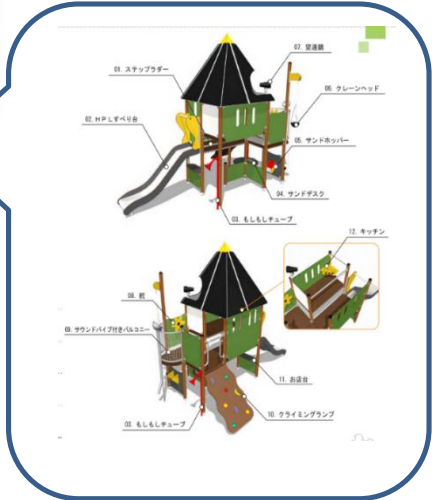
令和2年12月上旬に第1グラウンドが完成しました！天候に左右されない屋根、弾力性のある子ども達の足の成長に最適なゴムチップのトラック、人工芝のグラウンドが完成しました☆新しい遊具・砂場も完成し、お外遊びももっともっと楽しい時間になりました！



グラウンドの中央には
そうさんのロゴが入っているよ☆
「隠れゆりの樹」もあるので
探してみてくださいね！！



大きな砂場も
完成しました☆





吉塚ゆりの樹幼稚園には素敵な モニュメントがあります☆



幼稚園の駐車場にスペースシャトル！！

お友達が遊具として
遊んでいた大好きな
スペースシャトルが
駐車場でみんなのこ
とを見守っています☆

以前



現在



幼稚園の玄関には大きな大樹がみなさんを出迎えます☆



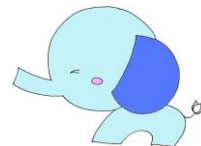
季節ごとに果物も
変化しますよ♪



第3グラウンドには大きな看板☆



園長先生が作られた絵本「ずっとだいすき」の
ページの絵がそのまま看板になっています☆



♪ツリーハウス♪ ゆうきの樹

新しい遊具の名前を募集したところ、たくさんのアイデアを頂き、子ども達の意見を参考に、勇気を持ってチャレンジ精神を持って遊んでほしいという願いを込めて『ゆうきの樹』の名前にしました。



自然の節を残したヒノキ木材を使用することで、ナチュラルな自然の風合いを残し、荒々しくも温かみのある印象になっています。（ヒノキの香りにはやすらぎの効果もあります）

1 層目には、2 層目の友だちとお話ができるように、もしもしチューブという遊びも設置されています。
2 層目に登る遊びに関しては、階段を設置せず、難易度の高い遊びにすることで、上に登る身体力のある子だけが上がる場所になっています。
子ども達の登ってみたいという挑戦心と、登れた時の達成感と満足感をしっかりと味わってもらいたいという想いが込められています。また、登る身体能力のある子どもだけが登れるようにすることで、事故への安全性も高めています。

★保護者の方へのお願い

子ども達が遊びこめる、そして物語が生まれる園庭作りを目指して新しい遊具を設置しました。
難易度が高いので、アーバンプロックを敷き詰め、更にその上に人工芝を敷いて安全性を高めていますが、**コンセプトの一つとして「自分で登ることができる握力、脚力がついた身体能力がある**

子どもは、自分が登ることができた高さからは落ちることがない、または、怪我をしない降り方のすべが理解できているという考えの下で設計しています。そこで、まだ自分で登ることができないお子様を保護者の方が上に乗せることは絶対にしないご協力をお願い致します。

待つ時間が大切です。小さいお子様は年長の子ども達が登っている姿にあこがれを抱き、自分で登れるようにチャレンジ精神を高め、勇気を持つきっかけになるでしょう。その待っている間のドキドキ感が将来の達成したワクワク感に繋がります。

3 層目には、子ども達の居場所になるようなハウスを設けており、見晴らしの良い場所になっています。**シンボルマークのステンドグラスも心を癒してくれます**。挑戦したいという気持ちを生み出し、出来ないところから出来るようになることで達成感と満足感をしっかりと味わってもらい、子ども達の居場所になることで、子ども達の育ちに価値ある遊具になって欲しいという想いを込めて創っています。

自己選択・自己決断・自己承認ができる!!

キラキラタワー



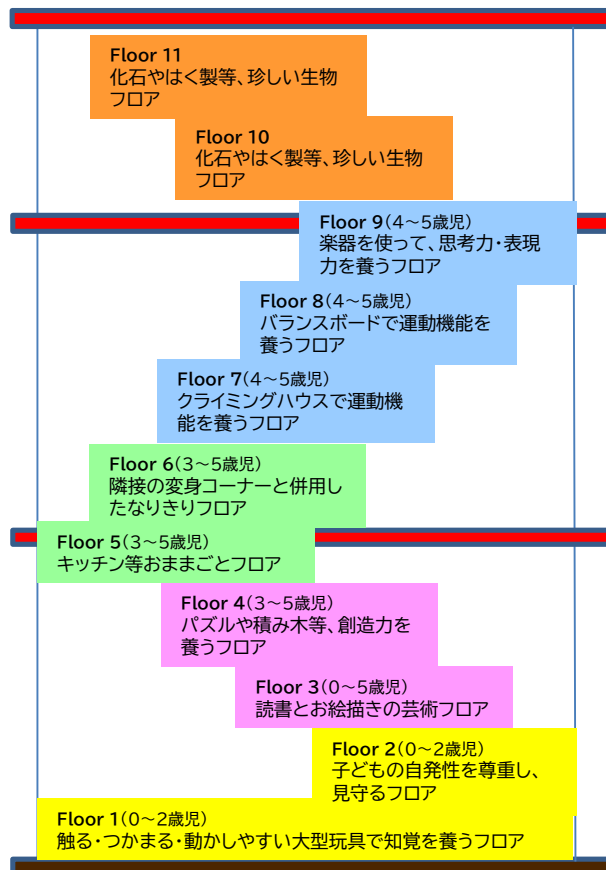
★自己決断力と自分を信じる力が育ちます★

自分が「不思議だな? どうして?」と感じたことを自ら探究し、解決していく成功体験の積み重ねが本当の自信を生み出し、自分を大好きになる原動力となります。

その為に科学的なしつらえのある遊び場『キラキラタワー』を建築しました。そこは、世界のおもちゃと共に、ユニークな設えの不思議を様々な知覚を刺激しながら探る為の自由広場です。

子ども一人ひとり異なる個性の中、感覚の鋭敏性、創造力、考える力、柔軟性、感性を培い、視野を広げる為には、その年齢に応じた体験が重要となります。
3階建ての全11フロアを年齢に合わせて、それぞれテーマを設けました。「どのフロアで遊ぼうか」自分の興味・関心に合わせて自ら決断することで、より一層、満足感を得られます。その繰り返しが『自分が大好きで、自分が信じられる』教育の実践につながると考えます。

ゆりの樹幼稚園では、子ども達が「自己選択→決断→承認→自信→自他分離→個性性→共感→自立」の教育の循環を発達レベルの中で成し遂げる為に『ドリカムタイム』やキラキラタワーで遊ぶ『キラキラタイム』を取り入れています。



教育目標

- 一人一人の個性を大切に、自ら体験することによりたくましく生きること。
- 最後まであきらめない心何があってもそれをのりこえていく心を育てること。



自己選択・自己決断・自己承認が
できる教育のための
おとぎ話のおもちゃの箱
みたいな建物
キラキラタワー

■子ども達の自由な発想を表現出来る広い空間

- 年齢ごとの4つの部屋が多様な空間に変化する**可動の開閉式壁面**
- チームティーチング**が充実

■太陽と地熱を利用した空調換気システム

- 建物内で気温のむらが多くなく、喘息やアレルギーの子ども達にも優しい環境
OMソーラー&GEOシステム
- いつも建物全体の空気が入れ替わっているので、風邪・ぜんそくなどの感染症対策としても有効
- マイクロコージェネレーションシステム**

■年齢別による育ちにふさわしい環境

- 年齢ごとに子ども達の心とからだのケアができるような空間を各教室に整備
- 個別自由保育と一斉保育の環境を整備

取り組み、
教育方針を
より充実して
実現する為、
新しい環境を
整備

1. 子ども達が自らの意志で安全に移動ができ、やりたい事ができる空間造り

各国の手足を使った頭脳が活性化するおもちゃの季節配置別しつらえ・変身コーナー

2. 明確な壁で仕切らずに空間として連続しつつも、領域的には区分ができる空間づくり

3階・11フロア
ウッドデッキ

3. 色々な教育的アプローチに対応できる多様なスペースが出来る空間づくり

カメラがついた洞穴の秘密基地

4. 子ども達の五感を刺激する演出ができる空間づくり

手回しによる点滅照明
虹の色彩・プラネタリウム
教育玩具の環境

5. 環境と共生できる建物づくり

(自然エネルギーの利用及び資源の再利用、建物の高断熱化)
せせらぎ・流れる川・水車
噴水植栽・太陽熱・大地の風
浮き床構造・床暖房

6. 子ども達が日々の生活の中で、環境保護に対する意識付けが自然と身に付くような建物づくり

水力・電力発電・空気入れ
手押しポンプ
そうさん型の大地の風吹き出し

7. 科学やテクノロジーに関する原理、原則が体感できる建物づくり

川・水車・ふりこなどの科学的玩具の環境

8. 省エネルギーに配慮した建物づくり

紫外線対策を配慮した教育環境
床暖房
電気設備のひらがなによる展示

■11フロアのスキップフロアにしたこと

- 1階から3階までを平面的な広さとレベル差が異なる11のステップで構成したフロアシステムの空間構成です。自由に遊びが選択しやすい環境。
- 各ステップのレベルの差は、子どもが立った状態で次のステップが見えるようにしています。安全カメラ設置

■3階まで吹き抜け空間

- 3階まで吹き抜け空間で風通しもよく、全てに遊びが展開できるように全体が見渡せます。
- 建物の中央部分には屋根から地面までを貫く吹き抜け空間とすることで、高さを活用した科学的な実験・ふりこやその他の科学的な遊びを発展できます。
- 建物内部を循環する空気の流れなども体感できます。

■環境共生エコシステム

- 建物基礎部分の一部を雨水貯留槽(飲める水にろ過)にし、植栽への散水や実験用水などに再利用します。
- 開口部はペアガラスにし、サンバイザーの設置アケビなど「つた類の植栽」による天然の日よけ、外部熱負荷の影響を最小限に抑えます。

■プリミティブで体感できる設備システム

- 紫外線をさえぎる窓、温度調節、建物内部全体をくまなく空気が流れる空調換気となっています。
- 地熱とシリカゲルを利用した湿度をコントロールすることにより快適な空気環境を提供する空調システムにしました。
- ダクトや電気および機械設備の制御盤も子ども達がみて、安全にさわられる構造にしました。

より高いレベルで真の自立をサポートする

★三つの教育★

『共育・響育・驚育』

ゆりの樹幼稚園の取り組み

★三つの柱★

1. 自他共に認めながら自分本来の独自性を築き、真の自立への道の援助をすること
2. 知ることの喜びを感じる
3. 思い出と感動を創ること

保護者のための憩いの場

玄関入り口『子育てラウンジ』

21世紀・子ども達の夢と感動が発進します！



セキュリティーが整った玄関

保護者憩いの場 ～子育てラウンジ～

教育において最も大切なことは、真の自立を促すこと。
それは自己のアイデンティティを確立し、
自分が唯一のかけがえのない存在であることを認識し
自他ともに認めながら、自分本来の独自性を築くこと。
いつも、ひとりひとりを、その子らしさを大切に
大樹のようにすくすく伸びる子ども達・・・
ゆりの樹幼稚園の願いです！



世界のおもちゃがあつまった
不思議を発見する科学のタワー

～キラキラタワー～



ゆりの樹幼稚園の
シンボルマークの
ぞうさんが皆様を
お迎えます！！



夢が広がる ～ドリームホール～



子ども達の挨拶の声
こだまします



広い、伸びやかな玄関 ~ようこそ広場~



きらめく光を受けて ~太陽の広場~

自然の光の中での
絵本から
おとぎ話の
世界が広がります。



優しさに包まれた時間が
生まれます
活動が、子ども達の輪が
広がります



木の香り、柔らかな浮き床、済んだ空気、広がる部屋、無限の可能性

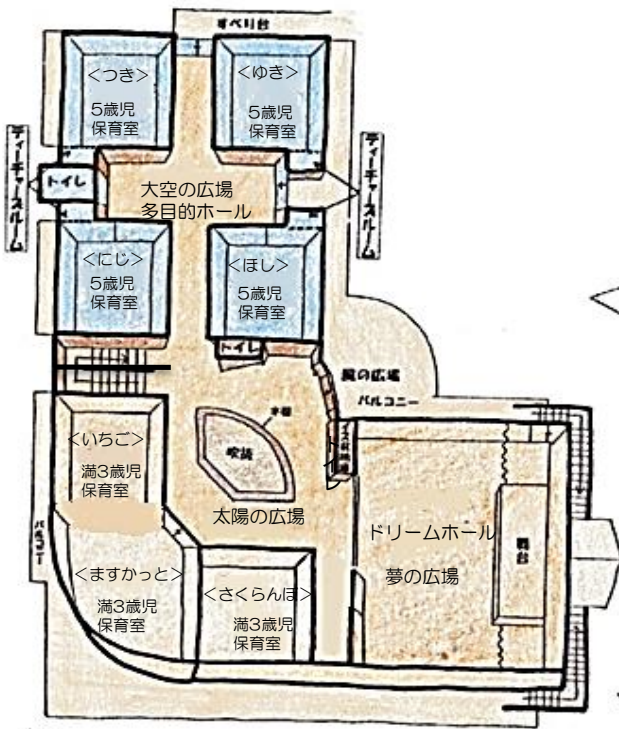
~花・森・大空の広場~

吉塚ゆりの樹幼稚園

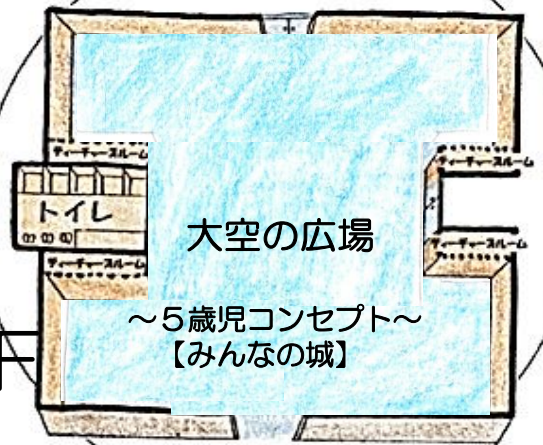
園舎コンセプト

『確固たる教育理念に基づき、21世紀50年後も永続的に良い環境を保つ未来型園舎』
『子ども達が大好きな童話の主人公バーバパパのように季節、行事、朝夕、春雨、目的別に対応できる変化にとんだ園舎』
『訪れた全ての人が、温かく、やさしくなり、ほっとくつろげる空間、園舎、園庭、そして訪れる事を楽しみにしていただけるゆりの樹幼稚園全体である事』

各広場の配置により2クラス、3クラス又は4クラス
合同であらゆる活動に多目的に多角度からとらえた対応ができます。
オゾン層の環境による紫外線の問題も考慮し、日差しの強すぎる日、
そして、雨の日でものびのびと活動し、遊ぶことができます。
又、この配置はこれからの新しい教育体系のチームティーチングに
欠く事の出来ないシステムであり、今までの幼稚園には類を見ない
画期的な新システムです。



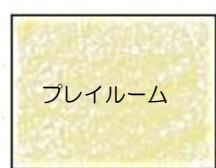
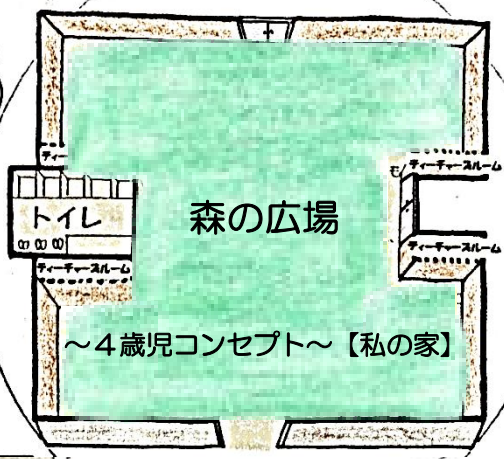
2F



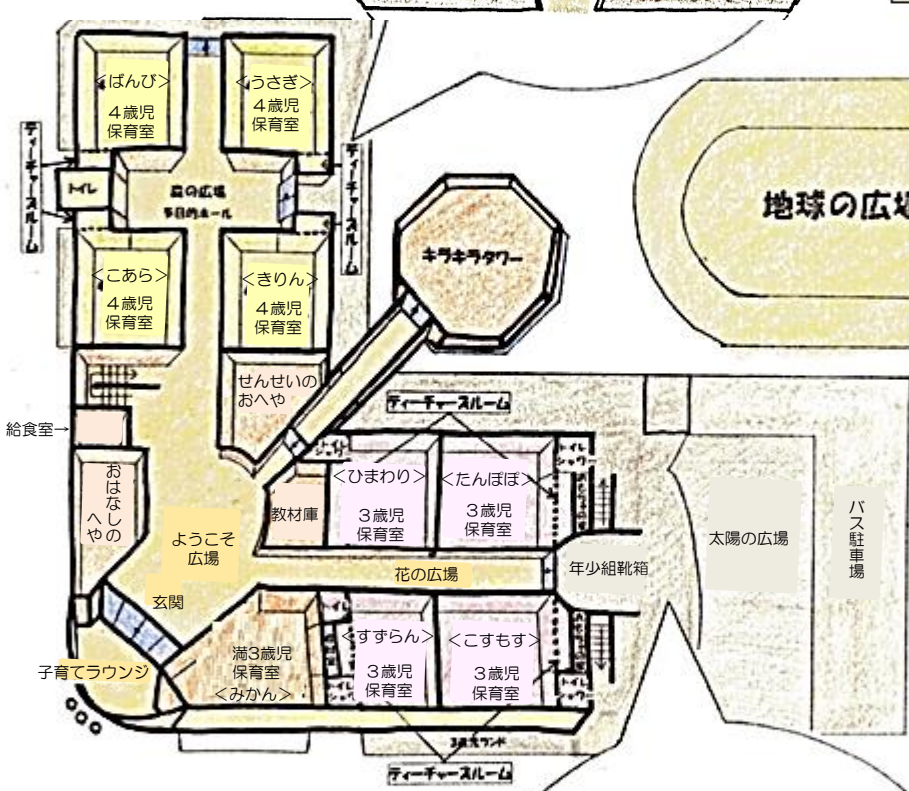
★チームティーチング、オープンエデュケーションなどの教育の為、部屋を仕切る壁、扉が全開閉式でクラスがオープンになります。

森の広場全体が懐かしく、やわらかな時間と思い出を作り出してくれる我が家の優しさを持つ時間です。クラス単独でも合同でもあらゆるシチュエーションに対応し、子ども達を温かく、包み込んでくれます。命を守り、成長をはぐくみ、より積極的に、多目的にとらえた活動ができます。これからの新しい教育体系のチームティーチングに欠く事の出来ないシステムであり、今までの幼稚園には類を見ない画期的な新システムです。

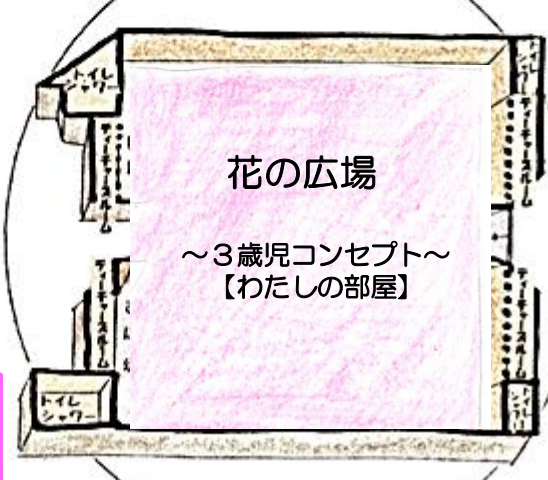
トイレはかわいい洋式。ベッドも常備されます



1F



各組にトイレシャワー・ベッドが常備されます



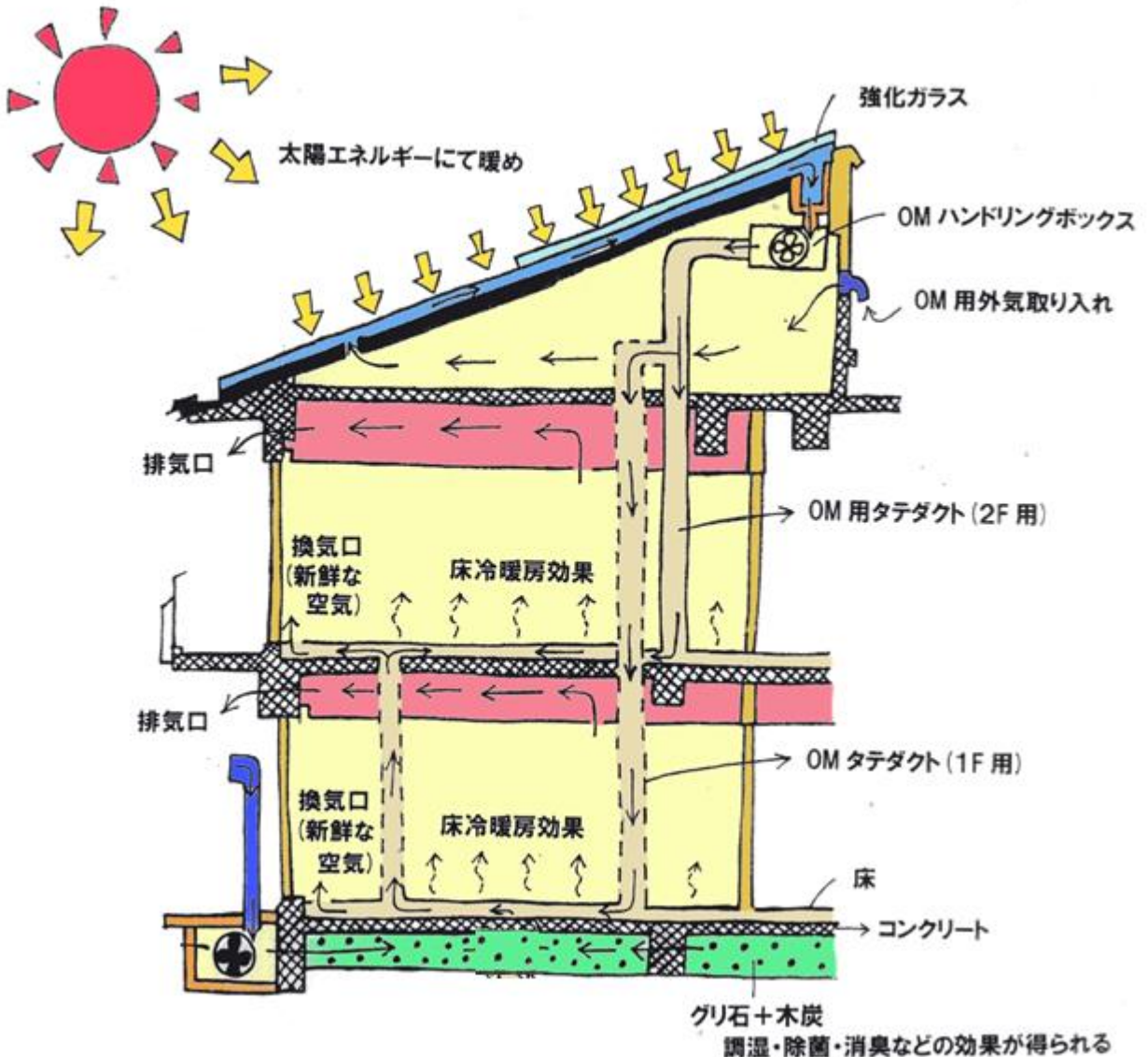
自分の部屋の園長であることを大切に、かわいく親しみやすさと家庭的な雰囲気づくりで、セッティングされています。小集団からグループエデュケーション、オープンエデュケーション迄、簡単に設定可能で、多目的に教育、遊びが展開されます。一人一人の個性を育みながら集団生活にスムーズに馴染んでいく事が出来る今までの幼稚園には類をみない画期的な新システムです。

子ども達のための 新しい自然環境と教育環境

子ども達の心と体の発達を真剣に考えたとき、
ゆりの樹幼稚園は環境を考えたシステムにたどり着きました。

それは、太陽と大地がもたらしてくれる心地よい自然の空気
そして、自由に変えられる広く、のびやかで、柔らかな空間

いつかこの建物もなくなるときがやってきますが、
この新しいシステムは、時空を超えて、
22世紀に受け継がれることでしょう。



◆修熱空気が一定の温度（室温+10℃）に達する唯一の機会箱であるハンドリングボックス内にあるファンが回りだして、季節に合わせて、冬には床下に送って床暖房に利用したり、夏の昼間には外に排出して屋根からの輻射熱を押さえたり、夜には夜間冷気取り込みを利用したりします。

◆このシステムは、空気利用という点が大きな特徴です。外気をどんどん室内に取り入れるということは、建物全体が空気清浄器のようなものです。

◆風の各吹き出し口には、加湿器を設け、適度な湿度を保つことで、インフルエンザ等の蔓延を抑制できるように考慮しています。

◆園舎自体が夏は断熱、冬は保温効果のある建物です。

大地の風システム



地下3.5m~5.0mの地熱を利用するシステムです。常に15℃~20℃の一定した温度が保たれます。

今までのシステムはそのままにH29年度太陽の熱と大地の風で過不足する温度を新しい空調の風を取り入れるシステムに変更し更に快適になっています。

太陽熱システムと、大地の風システムを融合させたことが、ゆりの樹幼稚園独自のシステムであり、世界で初めての新システムです。



太陽の熱システム

太陽と空気を利用するシステムです。常に20℃~28℃の一定した温度が保たれます。

園舎内は、はだしですごしています。体全体から刺激を得る為です。また、足の発達を考えてのことです。

その為に、園児が直接触れる床や壁面には充分配慮をしました。天然木の床は優しく五感を育てます。

また、地下に空気が通る浮き床式構造となっている為、人の足腰に負担が少なく、はだしが心地良い柔らかな感触です。

◆スパイラル状の二重パイプ(ジオパオラル)を地下3.5m~5.0m掘り下げたところに設置し、夏は(外気よりも涼しい地下の)冷気を、冬は(外気よりも暖かい地下の)暖気を換気口から循環させ、建物全体を快適な温度に整えます。

◆地中の二重パイプ内を空気が通過する際に、ゴミやハウスダスト等の有害物質はパイプ底に付着・沈積され、さらにフィルターによって浄化されます。

子ども達のための新しい自然環境と教育環境

コージェネレーションシステム

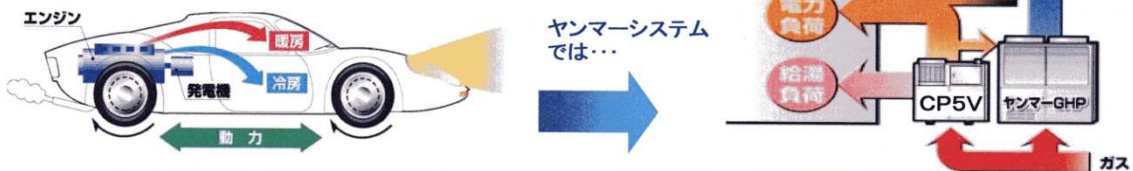
子ども達の心と体の発達を真剣に考えたとき、
ゆりの樹幼稚園は環境を考えたシステムにたどり着きました。

近年の夏の異常気象の経験を経て、日本の夏（高温多湿）の本当に暑い時は、
やはり何らかの機械に頼らざるを得ないという結論に達しました。

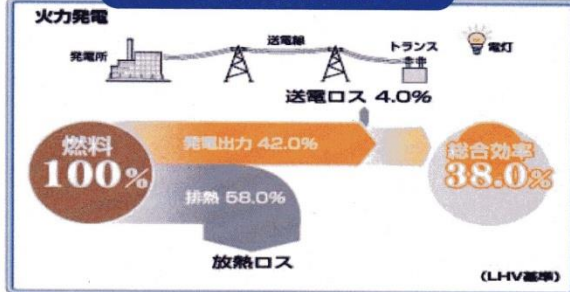
でも、同じ冷暖房を導入するのであれば、21世紀のお手本になるような
環境に優しい、しかも更に本物の快適さを求めて…

コージェネレーションとは・・・

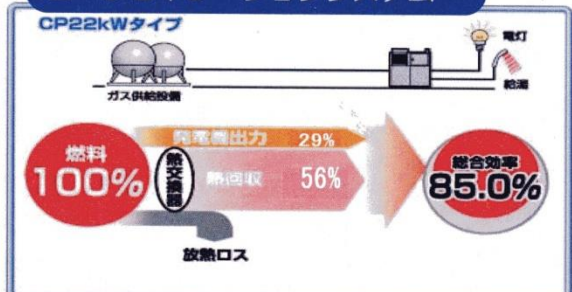
たとえば車のエンジンは車を走らせるだけでなく発電機をまわして電気を作ったり、車内の冷暖房をしたりします。このように一つのエネルギーから複数のエネルギー（電気、熱など）を同時に取り出すシステムをコージェネレーションシステムといいます。



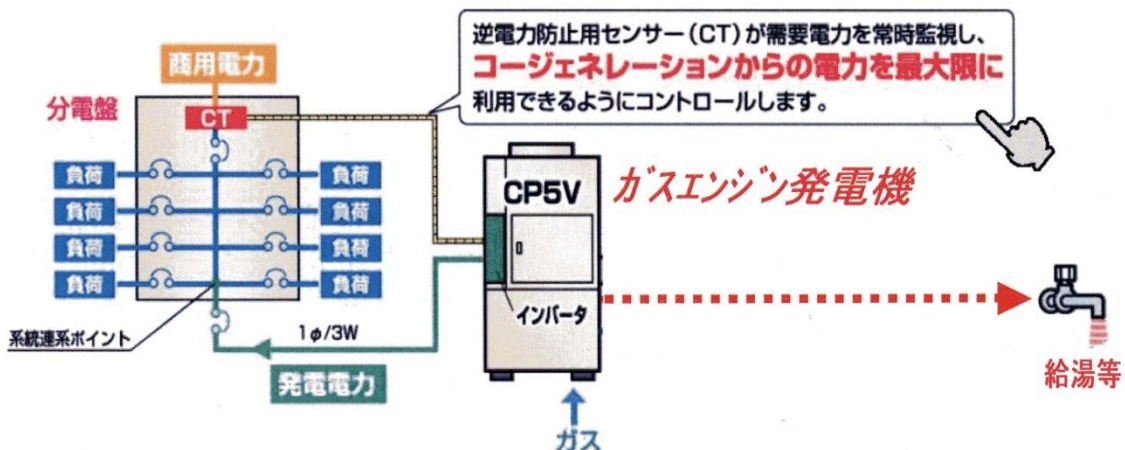
電力会社の発電システム



コージェネレーションシステム

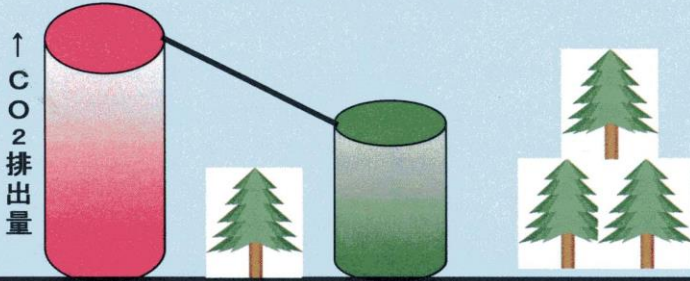


コージェネのシステムフロー



環境にやさしいシステムです

コージェネのシステムは発電すると共に排熱を有効利用するので従来の発電方式と比べて**約33%**ものCO₂排出量の削減が可能



従来方式例
(火力発電)

コージェネ方式

杉の木に換算するとCP10VB
導入(13A)で約1200本分植林
したことになります

	削減量	杉の木植林換算
CP5VB (5kW)	6.35t/年	577本
CP10VB (9.9kW)	13.13t/年	1,194本
CP25VB (25kW)	34.54t/年	3,140本



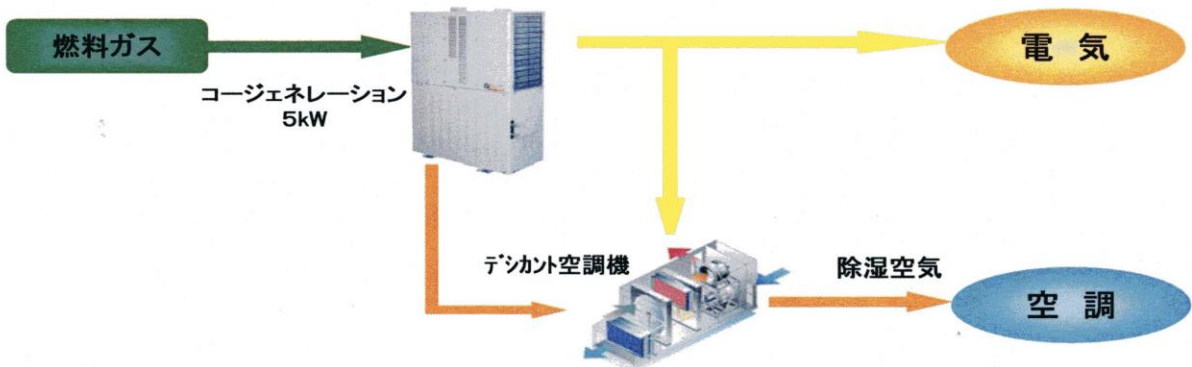
絶対に冷えすぎ
ない冷房

暖めすぎない
適度な暖房

梅雨時はカラッと
南欧のような気候に

コージェネ+デシカント空調システム

●目的: デシカント空調機は、温度と湿度を別々にコントロールすることが可能で、且つ、コージェネレーションの排熱を利用することができるため、省エネルギーで快適な空間を創造できる新しい空調方式です



ランニングコストを大幅低減!

●マイクロコージェネにより、電力・熱のエネルギー使用量を抑制し、エネルギーコストを低減します

省エネルギー性を実現!

●マイクロコージェネからの排熱を有効に利用することにより、優れた省エネルギー性を実現します。
●導入外気をデシカント処理することにより外気負荷を削減し、省エネルギー性に貢献します。

